

第 3 回

開催日時	平成 29 年 11 月 8 日(水) 午後 6 時 30 分～7 時 50 分	
開催場所	上高田小学校 ランチルーム	
出席者	委員	関田光延、川野辺次男、樋口勇、渡邊由紀子、梅原裕之、磯貝依史真、須田麗和、齋藤竜、小野寺麗、井上政行、久保功、小野武、濱本敏典、大杉俊男、小池隆一、杉渕尚、幅健司、谷岡省三、板垣淑子、石原千鶴 (敬称略、順不同)
	事務局	学校再編担当、子ども教育施設担当
	その他	株式会社 東畑建築事務所
会議次第	【議事】 1 統合新校の新校舎の基本構想・基本計画について 2 その他	

第 3 回 上高田小学校・新井小学校統合委員会 会 議 要 旨

1 開 会

委員長

定刻となったため、これより第3回学校統合委員会を開会する。本日、傍聴者はいない。

本日は、議事「統合新校の新校舎の基本構想・基本計画について」の説明のため、子ども教育施設担当と、基本構想・基本計画の策定を支援いただく設計会社、株式会社東畑建築事務所（以下東畑建築事務所）の方が出席している。東畑建築事務所には、今回と次回の統合委員会に出席してもらおう。

2 議 事

議事（1）統合新校の新校舎の基本構想・基本計画について

委員長

では、議事（1）統合新校の新校舎の基本構想・基本計画に入る。9月に実施した新校舎についてのアンケートの結果が出たので、東畑建築事務所より説明を求める。この結果は、基本構想・基本計画策定の参考とする。

■資料「アンケート調査実施報告書(概要版)」を東畑建築事務所より説明
(概要)

1 調査目的

「中野区立小中学校再編計画(第2次)」に基づき統合する上高田小学校及び新井小学校の児童、教職員、保護者、地域住民に対して、現在の学校の良いところ、改善すべきところ、今後の学校に望むことなどについてアンケートを実施し、基本構想・基本計画策定に向けた基礎データとする。

2 調査期間

平成29年9月4日～9月22日

3 調査対象、回答数

調査対象		回答数
上高田小学校 新井小学校	4～6学年の児童	上高田小学校 94人 新井小学校 193人
	教職員	上高田小学校 6人 新井小学校 6人
	全保護者	上高田小学校 35人 新井小学校 130人
	地域住民(各学校統合委員会委員の推薦する地域住民)	53人

(※アンケートの各項目について、主な内容を説明)

委員長

今、説明のあった内容について質問等あるか。
一特に質問無し

委員長

アンケート結果については内容もボリュームがあるので、後で皆様に確認していただき、質問等があれば次回も受け付けることとする。では、引き続き東畑建築事務所より説明を求める。

■資料「全体施設計画」を東畑建築事務所より説明
(概要)

1 前回(10月6日)の学校統合委員会で頂いたご意見

- 現在の正門は中野通り沿いにあり、朝は自転車の往来が多く危険なため、新校舎の正門は別の場所への設置が望ましいように感じる。
- 新校舎に、両学校の記念品等を飾るメモリアルスペースを設置してほしい。
- 校庭の大きさを考えたら、中野通り沿いなどに高い校舎を建てた方が効率的に感じる。
- 次回統合委員会で示される施設配置案については、メリット、デメリットを記載してほしい。
- 新井小学校の土地は地盤が弱いと聞いているので、災害対策の観点からも配慮のうえ、学校づくりを進めてほしい。
- 新井小学校は妙正寺川が近くにあり、浸水の危険性もあるため、1階に電気設備を置かない方が良いのではないかと。
- 一足制を導入すると、上足・下足の履き替えという日本の文化が薄れてしまう可能性があるため、学校・保護者等に理解を得られるような設計をしてほしい。
- 一足制を導入する学校とそうでない学校で教育活動に差が生じてしまうのではないかと。

2 建物配置 イメージ①



■建物配置特徴

【校舎・校庭】

- ・北側・西側に校舎を配置。（普通教室を東向きに配置。）
- ・南東側に校庭を配置。（現在の新井小学校と同等規模以上を確保。）

【地域開放施設（キッズ・プラザ、地域開放型学校図書館、屋内運動場）】

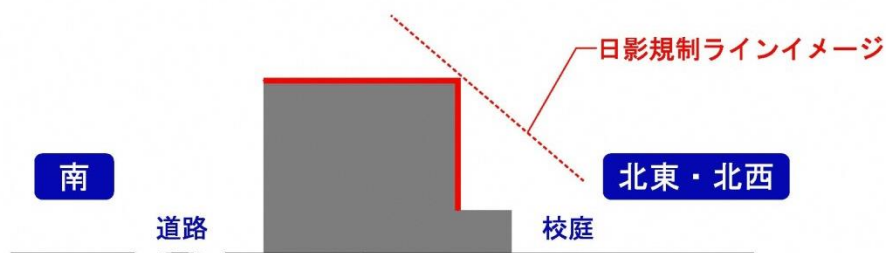
- ・北東側の区道に面して配置。

【メリット】

- ・地域開放施設を北側に置くことで、セキュリティ管理が必要なエリアをコンパクトに集約できる。
- ・日照が確保された、整形の校庭を確保できる。
- ・全ての普通教室、特別支援学級が校庭に面した東向きに配置できることから、採光を確保できる。

【デメリット】

- ・校舎を西～北東側に寄せているので、一部分において日影規制を受ける建物形状となる。



3 建物配置 イメージ②



■建物配置特徴

【校舎・校庭】

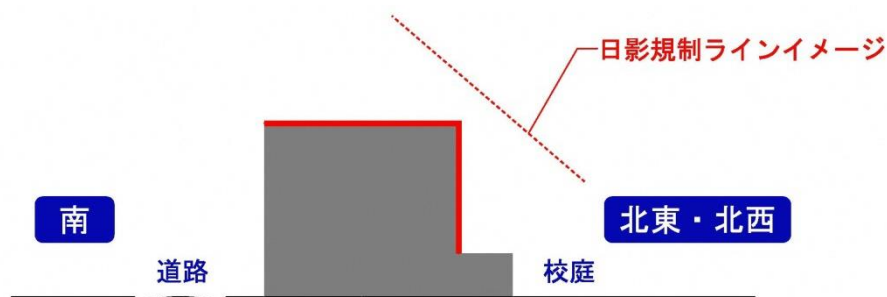
- 南側に校舎を配置。（普通教室を南向きに配置。）
- 北側に校庭を配置。（現在の新井小学校と同等規模以上を確保。）

【地域開放施設（キッズ・プラザ、地域開放型学校図書館、屋内運動場）】

- 中野通りに面して配置。

【メリット】

- イメージ①に比べて日影規制の影響を受けにくい。



- 校庭への日照確保の為、中野通り沿いは低層化を図る必要がある。
- 中野通り沿いに児童、地域開放の入り口が集中していることから、利用者動線が交錯する。
- 全ての普通教室を南向きに配置できるが、校庭に面することができず、教育環境として課題がある。

委員長

今、説明のあった内容について意見・質問等あるか。

委員

両案とも、プールの位置はどこなのか。また、イメージ②について、屋内運動場が2階になるならば、下の1階部分はどのような状態になるのか。

東畑建築事務所

プールは、イメージ①では給食室の場所の最上階の5階相当部分に、イメージ②では屋内運動場の上に設置する計画である。質問の2点目については、ピロティになる。

委員

中野通り等の外部からの騒音対策はどうするのか。

事務局

冷暖房と防音サッシを完備し、窓を閉めれば遮音できるようにする。

委員

イメージ①では中野通り沿い北側に校門があるが、その辺りは、北側から踏切を渡り下り坂でスピードを出した自転車が通るので、危ないのではないか。

東畑建築事務所

校門を現在の道路境界から後退した所に設置して、校門の手前に、ある程度児童が滞留できるスペースを作る。そうしたゆとりの部分を設けることで安全を確保していくイメージである。

委員

イメージ①の地域開放施設用の出入口は線路沿いにあるが、この付近は見通しが悪い。防犯上危ないのではないか。また、現在の新井小学校よりも校舎が大きくなるので、たとえプールが屋上化されても、校庭が狭くなるのではないか。今でさえ、多くの人々が来校する運動会の時は、校庭を手狭に感じる。統合すると、子どもと保護者の数が1.5倍になるので、行事の開催時を考えると、校庭をもっと広くした方が良いのではないか。

東畑建築事務所

線路沿いの見通しの悪さについては、我々も気にしている。そこで、出入口周辺に広場を設けて見通しを良くして、マイナスイメージを払拭したいと考えている。また、児童の出入口と地域開放施設の利用者の出入口を離して設置することで、防犯性を確保する。

校舎については、ICT環境の整備、バリアフリー化の推進等、多様な学習環境を可能にする施設整備にする必要がある。その上で、校舎2階に運動会で応援できるスペースとしてデッキを設ける等、校庭を広く確保するために工夫出来る余地は無いか、検討していきたい。

委員

先の話ではあるが、近接する西武線が地下化されて空いた線路敷地を、区が取得してほしい。公園等、公益に供する土地として活用してもらえれば良いと思う。そうしたことも考慮に入れた長い目で、学校の設計をしてほしい。

また、両案とも、敷地の南側に面する道路沿いに校門があるが、こちらの歩道は、中野通りの歩道よりもはるかに狭い。現在の道路境界から後退した所に校門を配置するという説明があったが、現在の校門もそうした所に設置されているが、混雑は発生している。提案だが、敷地の南東角に正門を設置してはどうか。そうすれば、前回話題となった歩道橋の所を通ることも無くなる。また、南東には大きな交差点があり、四方から来た児童がすぐに校内に入れるので、歩道上で混雑が発生せず良いのではないか。

東畑建築事務所

校門の位置はまだ決定ではないので、南東角に正門を設置する意見はこれから検討させていただく。校門は、学区内のどこに学校があるかを考慮して設計している。どの方面から児童が多く来るのかを、再度調べて検討し直す。安全のために歩道を広げると校庭が狭くなったり、校舎から校門が離れていると児童が回り道をする必要が出てきたり、考慮すべき事項は多いが、一つ一つ丁寧に検討していきたい。

委員長

イメージ②について、地域開放型学校図書館とキッズ・プラザを妙正寺川側に2階建てにして設置してはどうか。そうすれば中野通り側に校庭が開けて、運動会の時に父兄が集まりやすい。

東畑建築事務所

イメージ②で中野通り側に門を設置しているのは、キッズ・プラザ、地域開放型学校図書館、屋内運動場という地域開放施設の出入口をまとめた方が良くはないかという考えからである。その案には至らなかったが、十分一考の価値があると思う。メリットとデメリットを比較して再考したい。

委員

イメージ①について、プールを屋内運動場の上に置かない理由はなぜか。

東畑建築事務所

日影規制からである。プールの更衣室等、諸室を入れるのは少し厳しいと感じた。ただし、高さを精査すれば、屋内運動場の上にプールを設置できるかもしれないので、検討したい。

委員

イメージ①で、プールが面している側には民家が多いが、近隣から苦情が来る心配はないのか。プールは子供たちの夏場の楽しみなので、気兼ねなく使用してもらいたい。また、プールは屋内運動場と近い方が使い勝手が良いのではないか。

東畑建築事務所

苦情が想定されることは、よく理解している。先述のように、詳細な検討を要するが、プールを屋内運動場の上に設けることも可能かと思われる。プールの位置は両案がある程度決まった時点で詳細に検討したい。

委員

中野中学校は統合校の直近の良い例だと思うが、開校当初は地域開放施設と学校の動線が重なっていた。そのため、部外者が学校に勝手に入れそうだと、という学校関係者の懸念を聞いたことがある。外で区切るにしても中で区切るにしても、動線の区切りを明確にしてほしい。

東畑建築事務所

近年、公民館や地域の図書館を併設する学校を、多く取り扱っている。その場合のセキュリティの確保は、非常に難しく重要な問題である。上手くいけば便利だが、抜けがあると、日常の学校運営に支障を来たしかねない。他校の実績があるので、その経験をしっかり反映したい。

委員

プールを屋上に設置すると、落ち葉や、天候の影響を受ける等の問題が生じるが、屋根をつける計画はないのか。

事務局

中野中学校のように、プールを地域に開放する学校については屋内プールにするが、そうでない学校については、屋内プールにする予定は無い。

東畑建築事務所

他区での事例だが、室内にプールを設置した場合、温水用の熱源を設けないと、日当たりが悪いため夏場でも水温が上がらなかった。これに対して、日当たりの良い場所に設置すれば、自然に使いやすいプールになる。また、屋上に設ければ、覗き込みされにくいし、落ち葉が地上よりも舞い落ちず掃除が楽だというメリットがある。さらに、災害時にプールの水を使用する場合、屋上プールは貯水タンクが上部にあることに等しいため、水を供給しやすいというメリットがある。総合的に勘案すると、都会の学校において、屋上プールが一番理にかなっているし、実際に多く採用されている。

委員

ガラス張りにして日が当たるようにしてはどうか。

東畑建築事務所

ガラス屋根の屋内プールの私立学校があったが、夏場は水温が37、38℃と上がりすぎて、水

を混ぜないと使えない状態になり、とても費用が掛かった。結局、オーソドックスで自然体のプールが一番使いやすいと思われる。屋内化するならば、屋根の開閉機能や熱源等、様々な付帯設備を完備しないと、快適な利用は難しい。

委員

災害時にプールの水を利用するための設備は付いているのか。

東畑建築事務所

設置する予定である。例えば、災害用マンホールトイレの近くにプールと配管が繋がった蛇口を設ける。校庭に仮設住宅を建ててトイレを使用する際は、その蛇口からバケツで水を汲んで流すことができる。配管をして蛇口をグラウンド端に設置すれば、平時は使わなくても、災害時にプールの水を利用しやすくなる。

委員

上高田小学校の避難所運営会議に参加しているが、災害時に水が学校のタンク分しかないとなると、心許ない。トイレ用の水も大切だが、飲み水の方が重要なので、プールの水の浄化装置を設置する等配慮してもらえると嬉しい。

事務局

設計上の話ではないが、避難所に配備している区の防災担当の備品の中に、飲料水用のろ過器があるので、それを活用した飲料水の確保を防災担当は想定している。マンホールトイレや消火の水利を想定した設備としていく考えである。

委員

校庭の素材はどうするのか。新井小学校は日陰が多いため、芝生の敷設は難しいだろう。そうした実状を考慮して検討すると良いのではないか。

事務局

一足制を導入するので、土や天然芝等は考えていない。人工芝等、汚れを校舎内に持ち込むおそれのない材質で整備する。

委員

イメージ②のデメリットに、教室が校庭側を向かないということが書かれている。つまり、教室が道路側に面するということだが、児童は落ち着かないのではないか。

委員

校舎案は、今のものと比べると幅が広いが、中廊下があって南北の両側に教室があるのか。

東畑建築事務所

その通りである。採光上の問題から普通教室を南側に設置するため、結果的に道路側を向いてしまっている。

委員

イメージ②は、昔の木造校舎の時の新井小学校と同じ配置である。この配置以外は難しいのではないかと思う。また、学校の敷地と周りの道路に高低差があるが、どう対処するのか。

東畑建築事務所

妙正寺川側の段差が特に大きい。道路と校舎の距離を少しでも離して、段差を緩やかな坂道にしようと考えている。だが、校門配置に影響しない程度の段差なので、防犯を第一に考えた位置に校門を配置している。

委員

妙正寺川側の通りは人通りが少ないので、校門を設置するのであれば、付近の見通しを良くしてほしい。

東畑建築事務所

承知した。防犯に十分配慮する。

委員

学校公開日や、PTAの集まりでは、多くの保護者が自転車で来校すると思うが、駐輪場はどこに作るのか。

東畑建築事務所

イメージ①では、地域開放施設用の出入口付近を予定している。イメージ②では、キッズ・プラザ用の出入口付近を予定している。

委員長

他に意見等あるか。ないようであれば、本日出た意見を踏まえ、東畑建築事務所と事務局が修正案を作成する。次回は、その案について協議して、統合新校校舎の改築についての統合委員会の意見を取りまとめる。

議事（2）その他

委員長

予定していた議題は以上だが、他に何か委員から発言はあるか。なければ、事務局から、今回の統合委員会ニュースは第2回との合併号として発行したいと聞いているが、よろしいか。

—異議なし—

委員長

それでは、事務局にはそのようお願いします。次回の開催日程を伝える。前回決定の通り、12月11日月曜日の18時30分、新井小学校の図書室で開催する。日程が近付いたら事務局から開催通知を発送する。本日の統合委員会はこれで終了する。